

あ と が き

<編集顧問> <編集委員>

越智隆弘	糸満盛憲
小野啓郎	荻野利彦
竹光義治	菊地臣一
守屋秀繁	黒坂昌弘
山室隆夫	清水克時
矢部 裕	高岸憲二
	富田勝郎
	戸山芳昭
	吉川秀樹

<編集同人>

井形高明	澤村誠志
生田義和	杉岡洋一
井樋栄二	田辺剛造
岩田 久	田畑四郎
岩本幸英	玉置哲也
大井利夫	中村耕三
小野村敏信	馬場久敏
加藤博之	浜西千秋
金田清志	廣谷速人
黒川高秀	佛淵孝夫
腰野富久	三笠元彦
紺野慎一	三浦隆行
櫛田喜三郎	持田讓治
酒 匂 崇	山田治基
桜井 実	吉川靖三

衆議院と参議院での与野党逆転現象に続いて、局面を転換しなければならぬということに辞任した安倍晋三首相に代わって、福田康夫新首相が決まりました。突然の交代でした。突然変わるものに最近の天気があります。突然空が暗くなり黒い雲に覆われて非常に激しい雨が降ります。以前の夕立とは違い雲の変化が急で、子供の頃に習った熱帯地方のスクールを思い出します。私自身は本当のスクールを経験したことはありませんが、こんなものではないかと想像しています。さて、暑さ寒さも彼岸までといいますが、今年は夏以来、突然涼しくなったかと思うと暑さがぶり返し、いつまで経っても暑い日が続いています。これらも地球温暖化の影響でしょうか。私達が便利さを少しずつ我慢しないと地球の危機は救えないかもしれません。「より便利に、より快適に」は良いことであると信じてきましたが、少しくらい不便であってもゆつくりやればよいのかもしれません。価値観を変えなければ、これらの問題は解決しないようにも思います。

この雑誌の編集委員の一人である糸満盛憲先生が主催された今年の東日本整形災害外科学会の特別講演で、宇沢弘文先生(東大名誉教授)の「社会的共通資本としての医療を現実のものとするために」という講演を聴く機会に恵まれました。医療の現場に市場原理主義が導入された結果、日本の医療がいま全般的危機に陥っている状態にあり、多くの医師やその他の医療従事者たちが志を守って、医の道を歩むことが極めて困難な状況に追いやられていることなどを話されました。講演の後の質疑では、医師がストライキでも行くと多くの人が問題に気づき解決に向かう可能性があるようなことも話されました。私が今月号のあとがきを書くことになっていたのも、宇沢先生のお話について少し書こうと思って学会から帰ってきました。郵便物をみて、本号の視座で川崎協同病院の秋山典彦先生が宇沢先生の考えを文中で引用しておられるのを知りました。奇遇です。秋山先生が述べておられるごとく、医療の専門家である医師が科学的知見に基づいて医療政策に積極的に提案すべきであると思います。同時に医療機関が高い水準の医療を維持するためには少しお金がかかることを皆が知る必要があります。

本号には3編の論述、2編の臨床経験、5編の症例報告などの興味深い論文と連載などが載っています。その他に読み応えのある論文として腰野富久横浜市大名誉教授の変形性関節症の研究が掲載されています。また、新しい治療法として、肩関節前方脱臼に対する強内旋位固定法の論文が掲載されています。症例数は多くありませんが素晴らしい発想です。このような新しい試みが、安定した結果が出る治療法として検証され、広く用いられるようになるとういことだと思います。

(荻野利彦)

臨床整形外科 (第42巻 第11号)

2007年11月25日発行(毎月1回25日発行)

定価 2,520 円(本体 2,400 円+税 5%)

(2007 年ぎめ予約購読料 29,400 円)
(配送料弊社負担)

E-mail rinseige@igaku-shoin.co.jp

Web <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/rinseige>

発 行 株式会社 医学書院

代 表 者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 編集室直通 (03) 3817-5702(担当:石井・山崎)

販売部直通 (03) 3817-5659・5660

ファクシミリ (03) 3815-7802

振替口座 00170-9-96693 番

印刷所 三報社印刷(株)

電話 (03) 3637-0005

広告申込所 (株)医薬広告社

電話 (03) 3814-1971

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku Tokyo © 2007, Printed in Japan.

・ 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

・ JCS<(株)日本著作出版権管理システム委託出版物>

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(株)日本著作出版権管理システム(電話 03-3817-5670, FAX 03-3815-8199)の承諾を得てください。